

会議結果報告書

平成30年3月1日

会議の名称	志木市文化財保護審議会
開催日時	平成30年2月14日(水) 午後3時30分～5時30分
開催場所	埋蔵文化財保管センター会議室
出席委員	井上國夫委員、高橋豊委員、深瀬克委員、上野守嘉委員 新田泰男委員 (計 5人)
欠席委員	なし (計 人)
説明員職氏名	生涯学習課 小日向課長、武井主査、大久保主任 (計 3人)
議題	(1) 平成29年度文化財保護関係事業の進捗について (2) 今後保護をすすめるべき文化財について
結果	(1) について審議した結果、継続的に保護をすすめることとした。 (2) について審議した結果、重点的に取り組むべき文化財について承認された。 (傍聴者 0人)
事務局職員	生涯学習課 小日向課長、武井主査、大久保主任

審議内容の記録（審議経過、結論等）

1 開 会

2 あいさつ

3 議事

（1）平成29年度文化財保護関係事業の進捗について

〈説明員〉

（1）平成29年度文化財保護関係事業の進捗について

平成28年度文化財保護関係事業について資料により説明。

〈質疑応答等〉

委員）今年度受け入れした古文書の保管場所については、どのようになっているのか。

事務局）暫定的に柳瀬川図書館の倉庫に保管予定。整理作業は、埋蔵文化財保管センターを予定しています。

委員）古文書の整理について、専門家の指導を受けて進めたほうが良いのではないか。

事務局）大切な課題であり、検討していきます。

委員）『志木市歴史資料の保存と活用について』の建議を踏まえ、新庁舎建設推進室へ古文書保管スペースを依頼したとのことだが、今後の見通しはどうか。

事務局）新庁舎に保管スペースの確保はきびしいとのことであり、「志木市公共施設適正配置計画」により郷土資料館の検討に合わせて、古文書の保管についても考えていくことになります。

委員）郷土資料館の建設が具体的になったら、文化財保護審議会への投げかけはあるのか。

事務局）文化財の保存の見地からご意見をいただくことになると考えます。

委員）富士吉田市との交流事業について、産業観光課とのすみわけはどのようになっているのか。

事務局）生涯学習課は、講演会と社会教育委員の視察を予定している。富士吉田へ出かけていく事業は産業観光課が予定しています。

委員）文化財説明板の修理について、内容の修正はどうか。

事務局）痛みのひどいものから順に、毎年2～3枚修理しているが、そうしたものがなくなれば、内容の訂正のための修繕も行えます。

委員) 外部委託の発掘調査はあるのか。

事務局) 今年度は、規模の大きなものなかったため、ありません。

(2) 今後保護をすすめるべき文化財について

〈説明員〉

今後保護をすすめるべき文化財について資料により説明。

〈質疑応答等〉

委員) 敷島神社の絵馬について把握したほうがよいのではないか。

委員) 無形民俗文化財のお囃子について、ひとつだけでなく、調査を進め、検討したほうがよい。

委員) 富士講の資料について、市が所有するものについて、関連資料を整理したほうがよいのではないか。

会長) 絵馬、お囃子、富士講関連資料の把握を中心に進めていきましょう。

(4) その他

○ 文化財レスキューについて 委員からから説明

4 報告事項

5 閉会